

5月から 防災気象情報が新しくなります






情報を正しく理解し、適切な避難行動につなげよう

POINT

警報・注意報の情報名に「レベル」が付与されます

国土交通省と気象庁では、5月29日(金)から新たな防災気象情報の運用を開始します。

この新たな防災気象情報では、現行の内容と大きく変わり、災害発生の危険度に応じたレベルの数字を各警報情報の名称に含めて発表します。

新たな防災気象情報の内容					
	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫 	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫 	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流 	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水 	警戒レベルごとに住民がとるべき行動 
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
《 警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難 》					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から 全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1相当	早期注意情報				災害への心構えを高める

レベル3警報やレベル4危険警報が発表されたら、市からの避難指示などに十分留意するとともに、「キキクル」*や河川の水位情報を確認し、危険な場所にいる方は早めの避難を心がけてください。また、レベル5特別警報が発表された場合は、直ちに身の安全を確保してください。

防災気象情報が発令された際にどのような行動をとるか、家庭・組織内であらかじめ整理しておきましょう。

*キキクル…気象庁が提供する、大雨で、実際にどこで危険度が高まっているか地図上で確認できる防災情報サービス

気象庁の特設ページには、「キキクル」や新たな防災気象情報に関するさまざまな資料を掲載しています。



気象庁特設ページ▶